

18 年間の歴史を刻み、歩んできた我がクラブの会長を受けるにあたり、RI 会長テーマを紐解いてみたいと思います。

『MAKE DREAMS REAL(夢をかたちに) ～地域社会の最も大切な資源である「子供たち」に光をあてていただきたいのです。』と、RI 会長は発信されました。

テーマから受け取り方は、それぞれの国、地域で、様々かもしれません。たとえば、いろいろな要因で、大勢の子供たちが命を落としている地域では、そこに会長テーマの意味を見出し、行動するクラブがあったりするでしょう。私たちは千歳市のために、地域のために活動することを進めてきました。

私は、グローバルな観点から我がまちのあり方を捉え、千歳の子供たちの未来の礎となる活動を、地域社会に根差した方法で目指します。

そして、昨年度は、「情熱・緑・そして汗をかこう！」を合言葉に頑張ってきました。その歩みを私たちは決して止めてはいけません。私は、この合言葉を継承し、しっかりと歩み続けます。

その上で、昨年度の「緑事業」を継承推進するところから、今や地球規模のテーマとなっている「地球環境問題」に視点をあて、地域社会で実践できる『エコプロジェクト』を、大きな事業テーマとして位置づけます。

人は、18 歳を過ぎると未成年者という枠から外れます。大人になる準備を求められます。まさに我がクラブもそのような時期になりました。地域の中で、当たり前のように、その存在が認められ、期待されるロータリークラブ、またはロータリアンとならなければいけません。2 年前に、我がクラブでは、「Club Leadership Plan (CLP)」を、実施しましたが、今年度は、その効果を実証し、更なる向上を遂げる年となります。それは、格調の高いクラブへと更なる成長を遂げることを意味します。

また、千歳市は今年、市制施行 50 周年を迎えます。

私は、千歳の先人たちが刻んだ歴史を顧みながら、そして千歳の子供たちが望む未来を展望しつつ、この記念すべき「我がまち千歳市 50 年の瞬^{とき}」を、たくさんの市民と共に、祝いたいと思います。そのために、私は千歳市で活動する各ボランティア団体と協働し、祝賀事業を推進します。

以上のことから、私は、5 つの行動プランを推進します。

- 私は、自然環境保持のため、「エコプロジェクト」を実行します。
- 私は、地域で活動する他のボランティア団体と「協働事業」に取り組みます。
- 私は、「CLP」の検証と効果向上を推し進めます。
- 私は総力で、「会員増強・維持」に努めます。
- 昨年度から継承、「汗をかいて行動しよう！」

各理事の活動方針

副会長(クラブ管理運営) 今井 章夫

副会長として会長をサポートする役割をきっちり果たしたいと思います。また、各プロジェクトなどの事業が成果を上げられるよう協力していきたいと思います。クラブ管理運営委員会は、クラブが効率的に運営されるよう各委員会が協力し合い活動を実施し、結果として会員がこのクラブに参画してよかったと思えるような雰囲気を作り上げていきたいと思います。一年間、会員皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

会長エレクト(創立 20 周年準備) 高塚 信和

私は、今年度の活動方針として、次を掲げて活動致します。

1. 2008～2011 年度(創立 20 周年)に向けての中期計画を策定
2. 創立 20 周年記念事業の計画案の推進
3. CLP の更なる推進と地区との連動
4. 千歳セントラルロータリー農園の基本計画の策定と運営
5. 友好クラブとの協働活動指針の策定

幹 事(クラブ広報) 武田 伸也

井上会長が示した今年度の方針に基づき、活動計画の 100%達成を目指し、会長のサポート、そしてクラブ、各委員会のサポート役として努めさせていただきます。

以下の取り組みを目標として活動致します。

1. 2008～2009 年度 主要事業

- (1) エコプロジェクトとして、「アイドリングストップ キャンペーン活動」、「千歳セントラルロータリー農園」の計画策定と実施、恒例事業となっている「清掃活動」の拡大実施、前年度からの継続事業「まち緑化推進活動」の推進
- (2) 「市制施行 50 周年記念事業」
千歳 RC、千歳 LC、千歳中央 LC、千歳 JC、千歳市姉妹都市交流協会と協働事業を展開
- (3) IM の開催
2009 年 3 月 7 日(土曜日)、「環境」をテーマに第 12 グループと合同開催
- (4) 2010～2011 年度に実施される創立 20 周年記念事業の準備
- (5) 千歳ローターアクトクラブへの支援開始と交流事業の展開
- (6) 友好クラブとの交流推進

2. 会員増強・維持を、担当委員会と理事会が主導の下、全会員総力で取り組み、40名体制の達成
3. 例会プログラム 常設委員会(クラブ管理運営、クラブ広報、会員増強・維持、奉仕プロジェクト、ロータリー財団)の特色を発揮し、充実ある例会プログラム
4. 規約改正 必要な規約改正に取り組む
5. 委員会活動の活性 各常設委員会が、会長方針に基づく活動を目指すよう、その環境づくりに取り組む

副幹事(ロータリー財団) 大野 馮

20周年記念事業に向けたクラブ活動の活性化を目途に、本年度は勉強の年としたい。

ロータリー財団委員会として、財団プログラムを支援するクラブレベルの活動を目的とし、財団の使命である国際規模の人道的、教育的、文化交流プログラムを通じて、世界理解と平和を達成しよとする国際ロータリーの努力を支援します。(財団寄付)

会 計(奉仕プロジェクト) 須藤 丈

会計においては円滑な会計業務を行います。

又、ニコニコボックスでの収入目標達成のために、ニコニコボックス担当と山本会員、長手英記会員と共に積極的に活動を行っていきたいと考えています。

奉仕プロジェクトについては、会長方針に基づき、各々の担当例会での内容の充実を図ることと、すでに年間行事予定が発表されておりますので、各々の場面で、より多くのメンバーがその目的に向け活発に参加活動できるよう、その準備をしっかりと担当していきたいと考えております。いずれにいたしましてもメンバーの力をまとめて、その力(能力)を発揮することが大切であると考えております。以上ご協力、ご指導を宜しくお願い申し上げます。

■奉仕プロジェクト委員会(社会奉仕、地域活動、職業奉仕、国際奉仕、新世代)の取り組み

- ① エコプロジェクトとして、「アイドリングストップ キャンペーン活動」、「千歳セントラルロータリー農園」、「清掃活動」の計画と実施、継続事業「まち緑化推進活動」の推進
- ② 「市制施行 50周年記念事業」千歳 RC、千歳 LC、千歳中央 LC、千歳 JC、千歳市姉妹都市交流協会と協働事業を展開

直前会長(会員増強・退会防止) 入口 博美

私の所管する委員会は、会員増強・維持、会員選挙、職業分類、新入会員研修、ロータリー情報が配属され、その分掌を担当いたします。大きくは、① 会員増強にかかる効率的な手法の検討と会員候補

となりえる方の情報の入手、② 新人会員への研修であると思います。

① については、現会員への積極的に意識レベルを高めることとし、他人任せの増強活動にならないようにする努力。② については、折角入会して戴いたのに何らアプローチもせず、やる気を失わせてしまうことのないよう、まずはロータリーの仕組みを理解していただくことを主眼とする。あまり難しくない肩肘の張ったものにはしないようにしたいと思います。

我がクラブ創立 20 周年事業を控え、それまでに 40 名体制を確立するという方針がすでに出されていますが、増強のみにとらわれず会員数維持も大切なことであり、そのためには、「明るく、楽しく、どんなに苦しくてもロータリアンでありたい」という雰囲気を作り上げてみたいものです。

私たちのクラブは雰囲気が良いという評判もあります。

皆様の暖かいご理解とご協力を切にお願いいたします。